

平成29年度小城市補正予算(9月定例会)資料

・ 小城市一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表	1
・ 小城市一般会計補正予算(第2号)	2
・ 小城市授産場特別会計補正予算(第1号)	3
・ 小城市簡易水道特別会計補正予算(第1号)	4
・ 小城市下水道特別会計補正予算(第1号)	5
・ 小城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	6
・ 小城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	7
・ 小城市水道事業会計補正予算(第1号)	8
・ 小城市病院事業会計補正予算(第1号)	9
・ 主な事業	10

平成29年度 小城市一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表

◎ 一般会計・特別会計

(単位:千円)

会計区分	補正前の額	補正額	合計	備考
1 一般会計	21,212,850	234,089	21,446,939	
2 特別会計	8,897,289	23,055	8,920,344	
① 授産場特別会計	24,272	911	25,183	
② 簡易水道特別会計	8,114	0	8,114	
③ 下水道特別会計	2,318,921	13,636	2,332,557	
④ 国民健康保険特別会計	6,044,505	818	6,045,323	
⑤ 後期高齢者医療特別会計	501,477	7,690	509,167	

◎ 企業会計

(単位:千円)

会計区分	補正前の額	補正額	合計	備考
1 水道事業会計	590,667	300	590,967	
2 病院事業会計	1,350,884	7,802	1,358,686	

議案第75号 小城市一般会計補正予算(第2号)

平成29年度 第2号補正後予算総額 21,446,939千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億3,408万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ214億4,693万9千円とするものです。

歳入の主なものは、各種事業に伴う分担金及び負担金、国・県支出金、市債を増額するほか、過年度事業の精算や返還による諸収入、額の確定等による地方特例交付金、地方交付税、繰越金を計上し、財源調整のための財政調整基金繰入金を計上するものです。

歳出の主なものは、「LED防犯灯設置補助事業」のほか、「住民基本台帳事務」「天山地区共同環境組合事業(建設)」「園芸施設機械支援事業」「スマートインターチェンジ整備事業」「農地及び農業用施設災害復旧費」などを計上するものです。

なお、人事異動等に伴う職員の人件費の補正についても計上しています。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補正前	補正額	合計	構成比	款 別	補正前	補正額	合計	構成比
市 税	4,211,613		4,211,613	19.6	議 会 費	229,968	△ 1,422	228,546	1.1
地 方 譲 与 税	141,404		141,404	0.7	総 務 費	2,477,469	18,381	2,495,850	11.6
利 子 割 交 付 金	7,084		7,084	0.0	民 生 費	6,190,104	130,561	6,320,665	29.5
配 当 割 交 付 金	21,048		21,048	0.1	衛 生 費	2,330,950	71,730	2,402,680	11.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	9,728		9,728	0.0	労 働 費	10,182		10,182	0.0
地 方 消 費 税 交 付 金	708,687		708,687	3.3	農 林 水 産 業 費	1,150,433	12,664	1,163,097	5.4
自 動 車 取 得 税 交 付 金	26,034		26,034	0.1	商 工 費	290,165	△ 1,369	288,796	1.3
地 方 特 例 交 付 金	25,137	△ 1,197	23,940	0.1	土 木 費	3,015,011	43,252	3,058,263	14.3
地 方 交 付 税	6,585,246	174,745	6,759,991	31.5	消 防 費	761,011		761,011	3.5
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,000		10,000	0.0	教 育 費	2,051,495	△ 3,056	2,048,439	9.6
分 担 金 及 び 負 担 金	293,619	757	294,376	1.4	災 害 復 旧 費	143,297	25,710	169,007	0.8
使 用 料 及 び 手 数 料	176,596	4	176,600	0.8	公 債 費	2,532,764	△ 62,362	2,470,402	11.5
国 庫 支 出 金	2,680,980	20,950	2,701,930	12.6	諸 支 出 金	1		1	0.0
県 支 出 金	1,508,768	39,555	1,548,323	7.2	予 備 費	30,000		30,000	0.1
財 産 収 入	52,774		52,774	0.2					
寄 附 金	1,518,066		1,518,066	7.1					
繰 入 金	1,030,618	△ 132,068	898,550	4.2					
繰 越 金	100,000	46,633	146,633	0.7					
諸 収 入	314,748	37,510	352,258	1.6					
市 債	1,790,700	47,200	1,837,900	8.6					
合 計	21,212,850	234,089	21,446,939	100.0	合 計	21,212,850	234,089	21,446,939	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第76号 小城市授産場特別会計補正予算(第1号)

平成29年度 第1号補正後予算総額 25,183千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ91万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,518万3千円とするものです。

補正の内容は、前年度決算に伴う繰越額が確定したことによる一般会計繰入金と繰越金の組み替えを行うものです。

また、日々雇用賃金を計上し、一般会計繰入金を繰り入れるものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
財 産 収 入	10,000		10,000	39.7	民 生 費	23,872	911	24,783	98.4
繰 入 金	13,666	733	14,399	57.2	予 備 費	400		400	1.6
繰 越 金	500	176	676	2.7					
諸 収 入	106	2	108	0.4					
合 計	24,272	911	25,183	100.0	合 計	24,272	911	25,183	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第77号 小城市簡易水道特別会計補正予算(第1号)

平成29年度 第1号補正後予算総額 8,114千円

既定の歳入歳出予算の総額811万4千円に変更はなく、前年度決算に伴う繰越額が確定したことによる一般会計繰入金と繰越金の組み替えを行うものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
分担金及び負担金	59		59	0.7	衛生費	5,319		5,319	65.6
使用料及び手数料	4,250		4,250	52.4	公債費	2,495		2,495	30.7
繰 入 金	3,303	△ 1,412	1,891	23.3	予 備 費	300		300	3.7
繰 越 金	300	1,412	1,712	21.1					
諸 収 入	202		202	2.5					
合 計	8,114	0	8,114	100.0	合 計	8,114	0	8,114	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第78号 小城市下水道特別会計補正予算(第1号)

平成29年度 第1号補正後予算総額 2,332,557千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,363万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ23億3,255万7千円とするものです。

歳入の主な内容は、前年度決算に伴う繰越額が確定したことによる一般会計繰入金及び公共施設整備基金繰入金と繰越金の組み替えを行うものです。

歳出の主な内容は、人事異動等に伴う職員の人件費、公共下水道事業費、東新町浄化施設管理費、公債費を計上するものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
分担金及び負担金	31,545		31,545	1.4	下水道費	1,470,139	6,200	1,476,339	63.3
使用料及び手数料	200,136		200,136	8.6	集団整備事業費	96,309		96,309	4.1
国庫支出金	516,799		516,799	22.2	公債費	742,473	7,436	749,909	32.1
県支出金	20,038		20,038	0.9	予備費	10,000		10,000	0.4
財産収入	93		93	0.0					
繰入金	951,887	△ 36,060	915,827	39.3					
繰越金	17,000	49,696	66,696	2.9					
諸収入	5,123		5,123	0.2					
市債	576,300		576,300	24.7					
合 計	2,318,921	13,636	2,332,557	100.0	合 計	2,318,921	13,636	2,332,557	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第79号 小城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

平成29年度 第3号補正後予算総額 6,045,323千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ81万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ60億4,532万3千円とするものです。

歳入の主な内容は、前年度決算のための繰上充用金が確定したことにより、赤字解消のための一般会計からの繰入金を計上するほか国庫支出金を減額するものです。

歳出の主な内容は、後期高齢者支援金を減額し、前年度分退職者医療療養給付費等交付金の返還金を計上するものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
国民健康保険税	1,055,694		1,055,694	17.5	総務費	26,624		26,624	0.4
使用料及び手数料	800		800	0.0	保険給付費	3,724,348		3,724,348	61.6
国庫支出金	1,400,337	△ 77,785	1,322,552	21.9	後期高齢者支援金等	517,247	△ 5,789	511,458	8.5
療養給付費等交付金	67,001		67,001	1.1	前期高齢者納付金等	1,874		1,874	0.0
前期高齢者交付金	1,210,754		1,210,754	20.0	老人保健拠出金	31		31	0.0
県支出金	327,858		327,858	5.4	介護納付金	204,786		204,786	3.4
共同事業交付金	1,688,586		1,688,586	27.9	共同事業拠出金	1,436,727		1,436,727	23.8
繰入金	284,516	78,604	363,120	6.0	保健事業費	32,080	2,657	34,737	0.6
繰越金	1	△ 1	0	0.0	公債費	103		103	0.0
諸収入	8,958		8,958	0.1	諸支出金	10,243	5,788	16,031	0.3
					予備費	10,000		10,000	0.2
					繰上充用金	80,442	△ 1,838	78,604	1.3
合 計	6,044,505	818	6,045,323	100.0	合 計	6,044,505	818	6,045,323	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第80号 小城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

平成29年度 第1号補正後予算総額 509,167千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ769万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億916万7千円とするものです。

歳入の主な内容は、前年度分繰越金の確定により計上するものです。

歳出の主な内容は、佐賀県後期高齢者医療広域連合納付金を増額するものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構成比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構成比
後期高齢者医療保険料	340,399		340,399	66.9	総 務 費	1,617		1,617	0.3
使用料及び手数料	150		150	0.0	後期高齢者医療 広域連合納付金	499,310	6,940	506,250	99.4
繰 入 金	160,524	53	160,577	31.5	諸 支 出 金	350	750	1,100	0.2
繰 越 金	1	6,887	6,888	1.4	予 備 費	200		200	0.0
諸 収 入	403	750	1,153	0.2					
合 計	501,477	7,690	509,167	100.0	合 計	501,477	7,690	509,167	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第81号 小城市水道事業会計補正予算(第1号)

平成29年度 第1号補正後予算規模 590,967千円

収益的収支について、総額にそれぞれ30万円を追加し、総額を2億9,001万7千円とするものです。

収益的収支の補正の主な内容は、収入では人事異動に伴う他会計補助金の追加によるものです。支出では人事異動等に伴う職員人件費の増額によるものです。また、予備費の減額は収支の調整を行うものです。

(単位:千円、%)

収 益 的 収 支					資 本 的 収 支				
事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
◇水道事業収益	289,717	300	290,017	100.0	◇資本的収入	300,950	0	300,950	100.0
営業収益	282,961		282,961	97.6	負担金	1,000		1,000	0.3
営業外収益	6,706	300	7,006	2.4	固定資産売却代金	299,950		299,950	99.7
特別利益	50		50	0.0					
◇水道事業費	289,717	300	290,017	100.0	◇資本的支出	83,727	0	83,727	100.0
営業費用	247,749	3,353	251,102	86.6	建設改良費	36,346		36,346	43.4
営業外費用	22,801		22,801	7.9	企業債償還金	47,381		47,381	56.6
予備費	19,167	△ 3,053	16,114	5.6					
差 引	0	0	0		差 引	217,223	0	217,223	

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第82号 小城市病院事業会計補正予算(第1号)

平成29年度 第1号補正後予算規模 1,358,686千円

収益的収支について、総額にそれぞれ780万2千円を追加し、総額を13億1,613万1千円とするものです。

また、資本的収支については、額の変更はなく、補正後の予算規模を13億5,868万6千円とするものです。

補正の主な内容として、収益的収入については、医業収益のうち外来収益及び健診等のその他医業収益の増を見込んでいます。収益的支出については、医業費用のうち人事異動に伴う人件費の増額によるものです。

(単位:千円)

収 益 的 収 支					資 本 的 収 支				
事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
◇病院事業収益	1,308,329	7,802	1,316,131	100.0	◇資本的収入	23,590	0	23,590	100.0
医業収益	1,163,285	7,802	1,171,087	89.0	負担金	11,250		11,250	47.7
医業外収益	145,044		145,044	11.0	補助金	1		1	0.0
					出資金	12,339		12,339	52.3
◇病院事業費用	1,308,329	7,802	1,316,131	100.0	◇資本的支出	42,555	0	42,555	100.0
医業費用	1,294,173	7,802	1,301,975	98.9	建設改良費	24,678		24,678	58.0
医業外費用	13,156		13,156	1.0	企業債償還金	16,877		16,877	39.7
特別損失	0		0	0.0	予備費	1,000		1,000	2.3
予備費	1,000		1,000	0.1					
差 引	0	0	0		差 引	△ 18,965	0	△ 18,965	

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

新規事業 既存事業

予算事業名	社会資本整備総合交付金事業（維持補修）					第 二 次 総 合 計 画 体 系	政策名	2	安全にみんなが行き交うまち
担当部課	建設部 建設課						施策名	1	道路の保全と交通網の充実
予算科目	会計 一般	款 8	項 2	目 2	事業 990		基本事業名	1	幹線道路の適切な維持管理
法令根拠	小城市市道の構造の技術的基準を定める条例								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (開始年度 平成24 年度 ~) ↳ (年度 ~ 年度)								

事業の概要(目的、内容等)

【目的】

適切な道路維持として、舗装補修を行うことで交通の円滑化を図り、住民や一般車両の安全を確保する。

【事業内容】

市道の維持補修

- ・小城中学校線他 7 路線維持補修事業<平成24年度～平成29年度>
- ・竹下線他13路線維持補修事業<平成29年度～平成33年度>
路盤調査を行い、平成33年度までに対象である14路線について随時施工予定。

平成29年度 路線調査 L=3, 300m
補修工事(初田線、練ヶ里支線2号線)

平成30年度以降 補修工事
(竹下線、小路・中村線、牛王・下古賀線、寺浦・荒谷線、住吉町住宅3号線、甘木・久米線、久保田・社線、本告第1号線、泉・両新村線、新村線、天満宮線、観音寺西線)

【事業費の負担割合】

平成28年度まで 国 60% 市 40%
平成29年度以降 国 56.65% 市 43.35%

【補正内容】

- ・竹下線他13路線維持補修事業
劣化の進行が著しいため補修工事(初田線、練ヶ里支線2号線)を平成29年度に変更

事業費の推移 (単位:千円)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (計画)	30年度 (計画・目標)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)
国庫支出金	10,607	20,888	26,439	24,057	23,160	24,756
県支出金						
地方債	5,800					
その他						
一般財源	1,476	13,925	20,129	16,039	15,440	16,504
事業費	17,883	34,813	46,568	40,096	38,600	41,260

(期間限定事業)		総事業費 (単位:千円)	
財 源 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源		
事業費計			0

※平成29年度事業費は、平成28年度からの繰越額1,749千円を含む

平成29年度 補正事業費 の内訳 (単位:千円)	工事請負費						合 計
	16,219						16,219

平成29年度 補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合 計
	8,230				7,989	16,219

新規事業 既存事業

予算事業名	社会資本整備総合交付金事業(新設改良)				第二次 総合計画 体系	政策名	2	安全にみんなが行き交うまち
担当部課	建設部 建設課					施策名	1	道路の保全と交通網の充実
予算科目	会計 一般	款 8	項 2	目 3		事業 976	基本事業名	1
法令根拠	道路法、小城市市道の構造の技術的基準を定める条例							
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (開始年度 平成25 年度 ~) ↳ (年度 ~ 年度)							

事業の概要(目的、内容等)

【目的】

道路改良工事により一般車両、歩行者等の安全性と利便性を確保することを目的とする。

【内容】

市道の整備

- 市道寺町・柳鶴線道路改良事業<実施期間：平成29年度～31年度>
市道及び踏切改良 延長 L=140.0m
平成29年度 測量・設計
平成30年度 用地買収、踏切本体・取付部改良工事
平成31年度 踏切本体・取付部改良工事
- 市道甘木線道路改良事業<実施期間：平成25年度～29年度>
3.5mの片側歩道を設置 L=260m
平成25年度 道路詳細設計
平成26年度 用地測量 用地調査
平成27年度 用地買収 物件移転補償
平成28年度 一部工事(BOX部)
平成29年度 改良工事 L=260m、付帯工事(取付舗装) L=60m、施工完了、供用開始予定

【事業費の負担割合】

平成28年度まで 国 60% 市 40%
平成29年度以降 国 56.65% 市 43.35%

【補正内容】

- 市道寺町・柳鶴線道路改良事業
 - 国費額と補助率の決定による事業費配分比率の変更
 - 市道及び踏切改良の同時施工が可能となったため、事業完了年度を平成32年度から平成31年度に変更
- 市道甘木線道路改良事業
 - 国費額と補助率の決定による事業費配分比率の変更

事業費の推移 (単位:千円)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (計画)	30年度 (計画・目標)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)
国庫支出金	88,690	36,846	49,343	56,650	15,805	
県支出金						
地方債	57,600	22,100	45,600	41,200	11,500	
その他						
一般財源	3,115	1,418	2,835	2,150	595	
事業費	149,405	60,364	97,778	100,000	27,900	0

		総事業費 (単位:千円)	
期間 限定 事業 費 計 画 内 訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源		
事業費計			0

※平成29年度事業費は、平成28年度からの繰越額8,290千円を含む

平成29年度 補正事業費 の内訳 (単位:千円)	委託料					合計
	△ 1,812					△ 1,812

平成29年度 補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
	△ 10,123		8,000		311	△ 1,812

新規事業 既存事業

予算事業名	(新規) 小城明治維新150年記念事業					第 二 次 総 合 計 画 体 系	政策名	3	歴史、文化と歩いていく自然豊かなまち
担当部課	教育委員会 文化課						施策名	2	歴史の継承、文化・芸術の振興
予算科目	会計 一般	款 10	項 5	目 4	事業 1355		基本事業名	1	歴史、文化・芸術に関する情報の提供と施設の活用
法令根拠	明治維新150年記念さが維新交付金交付要綱								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (開始年度 平成 年度 ~) ↳ (平成29年度 ~ 平成30年度)								

事業の概要(目的、内容等)

【目的】

明治維新150年を契機に、小城の偉業・偉人の顕彰の取組や先人たちの「志」を未来につなぎ、ふるさと小城への愛着や誇りの醸成を図る。

【内容】

幕末・維新时期を中心とした小城の偉業や偉人を顕彰する展示会、講演会、案内表示板設置、資料集の刊行、映像資料の制作などを行う。県の「明治維新150年記念さが維新交付金」を活用する。

平成29年度

- ・小城鍋島400年シンポジウム
- ・歴史資料館、中林梧竹記念館にて展示会（「小城の新陰流」「中林梧竹書」）
- ・志士「祇園太郎」関連資料の活字化原稿作成
- ・小城市内中学生からなる「小城維新探検隊」の調査成果の映像制作

平成30年度

- ・歴史資料館、中林梧竹記念館にて展示会（「幕末維新时期の小城」「中林梧竹書」）
- ・志士「祇園太郎」関連資料の編集、印刷
- ・小城市内中学生からなる「小城維新探検隊」の調査成果の映像制作
- ・文化財案内表示板設置

【事業費の負担割合】

県 2/3 市 1/3
※上限10,000千円

事業費の推移 (単位:千円)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (計画)	30年度 (計画・目標)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)
国庫支出金						
県支出金			1,600	8,400		
地方債						
その他						
一般財源			800	4,200		
事業費	0	0	2,400	12,600	0	0

(期間限定事業)		総事業費 (単位:千円)	
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		10,000
	地方債		
	その他		
	一般財源		5,000
事業費計			15,000

平成29年度 補正事業費 の内訳 (単位:千円)	報償費	需用費	役務費	委託料	合計
	300	920	180	1,000	2,400

平成29年度 補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
		1,600			800	2,400